

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成26年度 未来戦略創出会議(第2回)	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成26年4月21日(月) 14時05分～15時20分	
開催場所	第二委員会室(本庁舎4階)	
議題	(1)未来戦略推進プラン2014の公表について (2)平成26年度自主検査実施計画(案)について (3)新定員管理計画(4年次)実績報告について (4)平成26年度職員研修実施予定について (5)政策経営会議(第1回)結果報告	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・副区長・教育長・政策経営部長・特命政策担当部長・総務部長・施設管理部長・区民部長(代理出席:地域区民ひろば課長)・文化商工部長・清掃環境部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築住宅担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育総務部長・監査委員事務局長・区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長(欠席)・行政経営課長・区長室長・広報課長・シティプロモーション推進室長・総務課長・人事課長
	説明者	
	事務局	企画課企画調整グループ係長

審議経過

(1) 未来戦略推進プラン 2014 の公表について

幹事： 資料に基づき、未来戦略推進プラン 2014 の公表について説明。

平成 26 年 2 月 28 日から 3 月 27 日にかけてパブリックコメントを実施した。6 名の方から合計 18 件のご意見をいただいた。子育て支援の関係が 18 件中 15 件と多く、うち待機児童関係が 6 件であった。実施結果については区ホームページで公表するとともに、未来戦略推進プラン 2014 の冊子についても配付を開始していく。

副区長： 計画書の配付先を確認したい。

幹事： 区議会や区政連絡会への配付のほか庁内で活用する。区ホームページにも掲載する。

⇒提案の通り決定する。

(2) 平成 26 年度自主検査実施計画(案)について

委員： 資料に基づき、平成 26 年度自主検査実施計画(案)について説明。

自主検査は、公金収納事務について当該組織以外の職員による検査を実施するものである。前回との変更点としては、備品管理事務の自主検査は行わず新庁舎移転に係る現品調査にて代替する。また、実地検査に新庁舎移転後の公金収納に係る検査項目を追加した。今後のスケジュールとしては、6 月から 7 月に全課を対象とした事前調査を実施したうえで、その後対象とする 10 職場を選定する。10 月から 12 月にかけて公金に係る実地検査と事後調査を行い、12 月に結果をまとめ、2 月から 3 月に報告会を行う予定である。

副区長： 新庁舎移転に向けての公金管理に係る検討は、どのように進んでいるのか。

委員： 現金保管の仕組みを刷新する。今後、運用のルールづくりを行っていく。

⇒提案の通り決定する。

(3) 新定員管理計画(4年次)実績報告について

幹事： 資料に基づき、新定員管理計画(4年次)実績報告について説明。

平成 26 年 4 月 1 日現在の正規職員数は 1,973 人で前年度から 3 人の増である。計画目標数値 1,883 人とは 90 人の差となっている。人員の増加は平成 12 年度の清掃事業移管を除けば 21 年ぶりである。正規職員の主な増減要因としては、待機児童対策や生活困窮者自立支援法への対応などに伴う増員の一方、保育園の民営化などに伴う減員がある。

⇒報告の通り了承する。

(4) 平成 26 年度職員研修実施予定について

幹事： 資料に基づき、平成 26 年度職員研修実施予定について説明。

新庁舎移転を控え、平成 26 年度の職員研修基本方針として三つの項目を重点として掲げている。一つ目はすべての職員に接遇研修を実施ということで、区民ファースト実現研修を 25 年度に続いて実施し、全職員が受講できるよう予定を立てている。すべての職員を悉皆で行うという今までにない取組みである。二点目は窓口サービスレベルアップということで、今年度は 30 か所の職場で実施する。外部講師を活用した窓口

現場での接遇実地指導を行うもので、累計すると 60 か所となる。三点目は意識改革であり、様々な研修を通じて新庁舎にふさわしい職員となるよう取り組んでいく。政策形成能力の向上を目的とした地域政策研究についても、引き続き力を入れていきたい。

区長： 新庁舎に向けて職員がしっかりした心構えを持つことが重要である。レベルアップを図るためにも、区民ファースト実現研修は全員が受講できるよう徹底するように。

委員： 新庁舎に移転した時のことを想定したシミュレーションについて、研修の中で考えていることはあるか。また、仕事を進めるうえで関連する部局の連携、調整は重要である。縦割りを排除するようなことを、どの研修の中でも定着させていく必要がある。

幹事： 一点目については、各職場で OJT が行われているが、その中で配慮されているかを確認したり、支援できる場所があれば実施したい。縦割りについては各研修の中でも留意するよう努めている。

委員： 新庁舎に関して補足すると、業務形態が変わるということでシミュレーションは必要になる。総合窓口、福祉総合フロアなど各部局で動いてもらっている。建物の使い方も現在とは全く変わるので、全職員を対象にした研修も考えている。

副区長： 職員の年齢別構成が逆ピラミッドとなっているなかで、蓄積されたノウハウをどうするかなど今後に向けて取り組んでいることはあるか。また、行政系での専門分野の育成をどう考えているのか。三点目として、まちづくりなど区民とワークショップを行う中で職員がファシリテートやコーディネートをする機会が増えてくると思うが、何か取り組みはあるのか。

幹事： 職員の技術の継承をどう進めるかという点で、現在の取り組みとしてはフレッシュャートレーナー研修などがある。専門研修については、実務研修のほか特別区共同研修を活用している。地域の方と接するにあたっては、まち歩きや民間派遣研修もメニューに入れており、その中でカバーできればというのが現状である。

⇒報告の通り了承する。

(5) 政策経営会議（第 1 回）の結果報告

各委員： 資料に基づき、政策経営会議の結果について説明。

⇒報告の通り了承する。

会議の結果	(1)未来戦略推進プラン2014の公表について (2)平成 26 年度自主検査実施計画(案)について (3)新定員管理計画(4年次)実績報告について (4)平成 26 年度職員研修実施予定について (5)政策経営会議(第 1 回)結果報告 ⇒(1)・(2)について決定 (3)～(5)について了承
提出された資料等	・「未来戦略推進プラン2014(案)」パブリックコメント実施結果 ・平成 26 年度自主検査実施計画(案) ・新定員管理計画(4年次)実績報告書 ・平成 26 年度豊島区職員研修等実施計画 ・平成 26 年度区民ファースト実現研修年間予定表 ・平成 26 年度第 1 回政策経営会議結果報告書